

令和8年度人権教育連続講座

イキイキ人間学

人権が尊重され、明るく住みよい社会をつくるためには、一人ひとりが生きがいをもち、地域に住む人々の幸せを願い、人々が力を合わせ理解と協力の輪を広げていくことが大切です。

市民の皆様、人権学習推進委員会の推進委員・事務局員の方々ふるってご参加ください。

<第1回> 7/16(木)14:00~15:30

「燃料にしない炭(バイオ炭)を地球温暖化緩和と地域経済活性化に役立てる」

講師/立命館大学OIC総合研究機構日本バイオ炭研究センター
客員教授 日本バイオ炭普及会長 沖森 泰行 氏

地球温暖化が私達の身近な問題になっています。地球温暖化の主な原因は、二酸化炭素など温室効果ガスの増加にあります。その温室効果ガスを削減するのに、炭素の固まりである炭(バイオ炭)を積極的に活用することが有効です。

また、バイオ炭が広まるには、社会経済的な仕組みが必要になります。バイオ炭との出会いや、それを地球温暖化対策に繋げる多くの人達との出会いなど、私の半生を交えながらお話しします。

<第3回> 9/18(金)14:00~15:30

「エコでエシカルな『里山暮らし』を教材化する」

講師/一般社団法人はにわの森 共育コーディネーター
真庭市教育委員会 郷育魅力化コーディネーター
大岩 功 氏

体験の飢餓や体験格差に抗うためには、共育の最適化が必要です。五間(ゴマ)=空間+時間+仲間+手間+狭間のうち、狭間を楽しむために「対話と暮らし」や「共生の約束」を大切にしています。そのために、「暮らしをつくる」「世界をつなぐ」「源体験」を提供する取組についてお話しさせていただきます。

<第5回> 11/18(水)14:00~15:30

「映画の力を信じて」

講師/映画監督 石邨 清士 氏

令和5年、戦争と平和がテーマの「ドキュメント映画未来へのバトン」を初監督しました。空襲被害が中心でしたが、加害を加えることも大事と、二作目「ドキュメント映画アナログッド」を監督しました。戦争は侵略・無差別空爆等、人権無視の悪行です。今後も社会問題をテーマに、映画の力を信じて2年ごとに制作予定です。

<第2回> 8/26(水)14:00~15:30

「非行少年の立ち直りについて考える」

講師/岡山大学社会文化科学研究学域(文)
准教授 都島 梨紗 氏

定員をオーバーしたため

募集を中止します

<第4回> 10/21(水)14:00~15:30

「多文化共生社会に向けて ~気づこう、マイクロアグレッション~」

講師/(公財)大阪府国際交流財団 企画推進課
課長補佐 吉川 友香 氏

日本で暮らす外国人は、年々増加の一途をたどっています。同様に、海外にルーツを持つ人も増えています。しかしながら、比較するとまだまだ少数派の彼等のことをよく知らないまま、何気ない言葉で傷付けている可能性があることをご存じですか？

身近に潜む偏見について、分かりやすくお伝えしたいと思います。

受講料
無料

対象：倉敷市に在住・在学・在勤の方
定員：各回 50名
会場：ライフパーク倉敷 中ホール

<お申込み・お問合わせ>

ライフパーク倉敷 市民学習センター
Tel. 086-454-0011 【担当】小田・江口

※各回とも、空席があれば当日の申し込みも受け付けています。

※発熱やのどの痛み、咳等がある方や体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。

※講演開始時刻2時間前の時点で「暴風警報」や「特別警報」が発令されている場合は中止とします。